



平成 30 年 11 月 14 日

各 位

会社名 ラオックス株式会社
代表者名 代表取締役社長 羅 怡文
(コード番号 8 2 0 2 東証第 2 部)
問合せ先 経営企画部長 山崎陽子
(TEL 0 3 - 6 8 5 2 - 8 8 8 1)

業績予想の修正および特別利益・特別損失の計上に関するお知らせ

最近の業績動向等をふまえ、平成 30 年 5 月 15 日に公表いたしました平成 30 年 12 月期の連結業績予想（平成 30 年 1 月 1 日～平成 30 年 12 月 31 日）を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。また、特別利益、特別損失を計上することといたしましたので、あわせてお知らせいたします。

1. 業績予想の修正について

(1) 平成 30 年 12 月期の業績予想の修正（平成 30 年 1 月 1 日～平成 30 年 12 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益
前回発表予想 (A)	百万円 120,000	百万円 1,000	百万円 1,000
今回修正予想 (B)	120,000	△300	△300
増減額 (B-A)	0	△1,300	△1,300
増減率 (%)	0%	—	—
(ご参考)前期実績 (平成 29 年 12 月期)	64,291	138	48

2. 修正の理由

当第 3 四半期連結会計期間（平成 30 年 7 月 1 日～平成 30 年 9 月 30 日）に断続的に発生した記録的な豪雨、酷暑、台風上陸、地震といった自然災害は、店舗休業や商品破損、団体ツアーのキャンセル、国内消費マインドの低下をもたらし、当社グループにとって年間最大の繁忙期である今夏の商戦に大きな影響をもたらしました。

とりわけ、当社主要事業であるリテール事業においては、大型台風上陸によりインバウンドの玄関口である関西空港の閉鎖や九州クルーズ船の欠航による団体旅行のキャンセルが相次いで発生したため、西日本エリアを中心に収益の悪化が顕著となりました。加えて、旅行客に人気の北海道で発生した地震により、航空便の欠航が発生し、当社北海道エリアにおける最大の商戦期である夏の商戦を大きく取りこぼす結果となりました。またリテール事業に次ぐ事業規模である生活ファッション事業においても、カタログギフトのシャディ、靴事業ともに店舗網が西日本に偏重しているため夏のお中元商戦、クリアランス商戦を大きく取りこぼす結果となりました。物流拠点の一部損壊に伴う配送の遅延も発生し、生活ファッション事業における災害の影響は長期化したしました。

以上の要因により、営業利益および経常利益が公表済みの今期業績予想と乖離する見込みとなりましたので修正を行うことといたしました。なお、売上高に関しましては、災害による影響はあったものの今期 5 月より連結子会社化したシャディ株式会社等の売上高が寄与したため、業績予想の修正は行いません。

3. 特別損益の計上について

(1) 特別利益の内容

下記のとおり、シャディグループの株式を追加取得したことに伴い1,192,110千円の特別利益の計上をいたしました。なお、第3四半期連結累計期間での特別利益は4,475,585千円となります。

(内訳)

シャディグループの子会社化に伴う負ののれん発生益(注)の追加計上 1,192,110千円

(注) 本金額は、現時点で入手可能な合理的な情報等に基づき計算した暫定値であります。「企業結合に関する会計基準」に基づき、企業結合日以後1年以内に取得原価を配分し、会計処理を確定いたします。

(2) 特別損失の内容

下記のとおり、1,720,675千円の特別損失の計上をいたしました。リテール事業に関しましては、インバウンド消費需要が急激に高まった2015年～2016年にかけて出店した店舗について災害の影響もあり、収益性が低下し、減損の兆候が見られたことから、当該店舗からの将来の回収可能性を検証した結果、減損損失の追加計上いたしております。また、エンターテイメント事業、SCディベロップメント事業におきましても、災害の影響により繁忙期に収益性が低下し、減損の兆候が見られたことから、同様に当該施設の回収可能性を検証した結果、減損損失の追加計上を行いました。

なお、第3四半期連結累計期間での特別損失は3,780,457千円となります。

(内訳)

リテール事業の収益性低下店舗に対する減損損失の追加計上	715,798千円
エンターテイメント事業における収益性低下施設に対する減損損失の追加計上	335,483千円
SCディベロップメント事業における収益性低下に施設に対する減損損失の追加計上	532,881千円
リテール事業における店舗閉鎖に伴う原状回復費等の追加計上	91,715千円
生活ファッション事業等における固定資産除却損の追加計上	44,797千円

以上